

2026（令和8）年度

# 事業計画書

自 2026年4月1日

至 2027年3月31日

釧路商工会議所



# 2026年度 事業計画大綱



# 2026年度 事業計画大綱

我が国経済は、大企業を中心に賃上げや設備投資が堅調に進むなど、緩やかな回復基調にある。しかし、その恩恵が地方の隅々にまで行き渡っているとは言い難く、長引く円安や、燃油・原材料・食料価格の高騰は、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の経営を圧迫し続けている。加えて、急速な人口減少に伴う人手不足は、あらゆる業種で深刻さを増しており、価格転嫁や収益改善が十分に伴わない中での賃上げは、企業経営のコスト上昇という側面も抱えている。

こうした転換点において当所は、紡いできた100年の歴史を胸に、「次世代へつなぐ価値ある釧路」を構築し、持続可能な地域社会を引き継いでいくためにも、創造的かつ果敢な挑戦が不可欠と考える。2026年度は、これまでに蒔いた種を確かな成果へつなげるとともに、常に激しい変化を続ける実情を踏まえ、「描く・興す」をキーワードに、活力ある地域づくりと中小企業の振興・発展に向けて傾注していかねばならない。

第一の柱は、中小企業経営の進化と伴走型支援の深化である。原材料高や労務コストの上昇に耐えうる強靱な経営基盤を構築するため、適正な価格転嫁の推進と、生成AIをはじめDX（デジタルトランスフォーメーション）導入による徹底した生産性向上を強力に支援する。また、釧路市ビジネスサポートセンターをはじめとする支援機関や専門家と緊密に連携し、創業支援から事業承継、経営改善に至るまで、現場に寄り添った「きめ細かな伴走支援」を積極的に展開する。同時に、多様な働き方の提示や新たなスキル習得に向けた支援などを通じて、人材確保と定着を促し、中小企業の振興と地域経済の底上げにつなげ「稼ぐ力」を強化する。

第二の柱は、人材の育成・確保と、未来を見据えた街づくりの推進である。地域経済を担う人材の育成・確保は、業種・規模に関わらず最優先の課題である。若者が地元に残り、学び、活躍できる環境を整えるため、エッセンシャルワーカーの育成や理工農系学部学科の設置に向けた高等教育機関への働きかけを官民一体となって強化する。まちづくりにおいては、鉄道高架事業および駅周辺整備をハード・ソフト両面からスピード感をもって推進するよう関係機関へ積極的に働きかけていく。中心市街地の空き店舗対策や二地域居住を含めた居住促進、まちなかの利便性や賑わいを創出する空間を示すなど、「選ばれるまち」の実現に向けて取り組む。

第三の柱は、地域資源を最大限に活用した産業振興とクリーンエネルギーへの対応である。水産業、石炭鉱業などの基幹産業振興はもとより、当地域が有する1次産業を6次産業化までつなげていくことを探求し、「地域の稼ぐ力」を強化していく。また、創立100周年を機に立ち上げたKCボード「釧路共助プロジェクト」により地域課題を解決し持続可能な地域社会を創造する。加えて、涼しい気候を資源とする「Cool Stay 釧路」プロジェクトを本格的に軌道に乗せ、地域特性を活かしての交流

人口・関係人口増加を促進する。さらに、水素エネルギーを含むクリーンエネルギーの普及支援や、カーボンリサイクルへの取り組みなどを地域工業力の向上と新産業創出の好機へと変えていく。

第四の柱は、地域に投資を呼び込むためのインフラ整備である。2024年12月の「阿寒IC－釧路西IC」および「釧路空港IC」の開通により、道央圏と高速道路で直結されたことは、当地域にとって長年の願いが成就した出来事となった。今後は、根室方面への延伸やオホーツク圏を結ぶ高規格道路の必要性、港湾機能の強化、空港では航空路線の拡充や国際ターミナルの整備を強く要望し推し進めていく。同時に、これら充実した社会資本が単なる通過点に終わることなく、物流の効率化や広域観光の振興に最大限活用し、1次産業の輸出拡大や交流人口の増加を図ることで、地域経済の競争力を底上げする。

成長型経済の実現を確固たるものにするため、それぞれの地域は「稼ぐ力」をつけなければならない。そのためには、次代を担う世代に将来像を示し（描く）、実践（興す）することが重要となる。商工会議所は、「行動する・信頼される・親しまれる」という三つの活動方針の下、2026（令和8）年度事業計画に基づき確実に歩みを進める。

# 2026年度 重点分野



# 2026年度 重点分野

## キーワード「描く・興す」

### 交通ネットワーク

ねらい：陸・海・空の交通拠点の機能向上

- ・北海道横断自動車道の延伸促進
- ・釧路港港湾計画策定に向けた政策提言
- ・新規航空路線開設の働きかけ
- ・輸送力確保に向けた貨物鉄道ネットワークの維持

### 産業・ビジネス

ねらい：GX関連産業の創出に向けた取組の推進  
「稼ぐ力」の強化  
地域課題解決による持続可能な社会の推進

- ・カーボンニュートラルへの挑戦（釧路市再生可能エネルギー基本戦略の推進）
- ・中小企業・小規模事業者の経営基盤強化に向けた生成AIの活用及びDXの推進
- ・外貨獲得に向けた付加価値向上及びマーケット拡大への取組
- ・KCボード「くしろ共助プロジェクト」の積極的推進と支援者の拡大及びサポート体制の強化

### ま ち

ねらい：「まち」の復活と賑わいの創造

- ・鉄道高架及び駅周辺整備事業、中心市街地活性化の推進
- ・空き店舗・空きビル等の活用及び除却を含めた対策の推進
- ・公共施設及び高等教育機関のサテライトキャンパスを含む設置・移転構想の取組

### 人 材

ねらい：地域で活躍できる高度な人材育成

- ・理工農系学部学科増設に向けた取組
- ・高等教育機関の機能維持及び人材育成環境の整備促進
- ・女性活躍推進に向けた取組

### 人口減対策

ねらい：移住及び二地域居住の促進  
関係人口及び交流人口増加の促進

- ・「Cool Stay 釧路」プロジェクトの推進
- ・居住及び滞在環境の整備促進



# 2026年度 事業計画



# 2026年度 事業計画

## 1. 政策提言活動

中小企業の実情を踏まえた景気対策と活性化策の推進、産業振興策の積極的展開、原材料・燃油価格の高騰や物価高による価格転嫁対策及び負担軽減支援の継続、企業経営・経済活動に関する税制の見直しなどを訴えていく。また、ひがし北海道の拠点都市として、北海道横断自動車道の延伸や高規格道路、港湾、空港、鉄道をはじめとする社会基盤のさらなる整備を促すため、東北海道商工会議所連絡協議会、根釧圏（シマフクロ圏）発展推進機構による要望活動、及び北海道商工会議所連合会、日本商工会議所等と連携し、実効性のある政策提言活動を展開する。

### 【アクションプラン】

#### 1. 景気対策に関する建議要望

- ・ 燃油・原材料等高騰に伴う支援事業の継続
- ・ 物価高対策に向けた支援事業の継続及び新設

#### 2. 国出先機関の存続に関する建議要望

- ・ 国土交通省北海道局、北海道開発局の存続
- ・ 国出先機関の機能維持・存続

#### 3. 社会・産業基盤整備促進に関する建議要望

- ・ 道路・港湾等に関する社会インフラの整備
- ・ 日本海溝・千島海溝沿いの地震に対する重要施設の強靱化
- ・ 送電線等の電力基盤増強並びにデータセンターの誘致
- ・ 釧路港を活用した道内物流機能の分散及び災害時の補完機能に対応した整備促進

#### 4. 地域活性化、産業振興に関する建議要望

- ・ 海外産炭国への炭鉱技術研修事業等による石炭産業の振興
- ・ 阿寒湖及び周辺地域の世界自然遺産及びユネスコエコパーク登録の推進

#### 5. 中小企業支援に関する建議要望

- ・ 人材の育成・確保、生産性向上、事業承継等、経営課題の解決
- ・ 中小企業相談所の運営に係る事業費の確保

#### 6. 税制等の改正に関する建議要望

- ・ 事業承継にかかる税制の見直し
- ・ 地方や中小企業の実態を踏まえた最低賃金設定の要請

## 2. 産業の育成振興

地域特性を生かした産業の育成・振興を図るため、石炭産業については、国のエネルギー政策としての位置付けと産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等事業の充実及び継続を強く求めるとともに、地域資源の再生可能エネルギーへの変換、余剰窒素の有効利用など、エネルギーの地産地消を推進していく。また、水産業における養殖事業の事業化に向けた研究をはじめ1次産業などの振興・6次産業化への可能性を探求するとともに、製造業における技術力の向上や地場製品の海外展開支援、産学協働の推進、観光産業の振興を目指す。

### 【アクションプラン】

1. 産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等事業の充実及び継続、エネルギー自給力向上策の推進
  - ・石炭産業の継続については要望活動を実施
2. 地場産業振興策の推進
  - ・1次産業を柱とした産業振興及び6次産業化に向けた調査・研究
  - ・海面・陸上養殖事業の確立に向けた研究の推進
  - ・地元企業と大手企業が協調した林業の産業振興
3. 観光産業の振興と受入体制の強化
  - ・涼しさを活かした観光振興
  - ・地域DMOとの連携
  - ・行政と連携した、海外観光客の誘致に向けたA T（アドベンチャートラベル）の推進
4. 地元技術力による地場製品の販路拡大
  - ・専門家や支援機関と連携した製品の開発・改良・販促、商談支援の実施
5. 地元大学等との産学協働の推進
  - ・地元高等教育機関や高校と連携した地域への人材定着支援
  - ・釧路高専地域振興協力会の事業運営を通じた連携活動
  - ・釧路高専サテライトキャンパスのまちなか設置構想の取組
  - ・産学官連携による起業の促進
6. 事業化支援に向けた関係機関との連携
  - ・公益財団法人釧路根室圏産業技術振興センター（釧路工業技術センター）と連携した経営及び技術の総合的支援の実施
7. 新たな産業の創出に向けた調査・研究
  - ・地域資源や遊休地を活かした新たな核となる産業の創出に向けた調査・研究
  - ・新分野参入に向けた調査・研究
8. 中小企業海外展開支援の推進
  - ・JICA草の根技術協力事業「ベトナム国水産都市ダナンをけん引する人材育成プロジェクト」（3か年事業最終年度）の実施及び継続的なビジネス交流ならびに人材還流の体制構築

### 3. まちづくりの推進・都市機能の充実

中心市街地活性化や商店街振興、物流拠点機能の向上、公共交通の充実を図るとともに、将来を見据えた都市機能の集積や賑わい創出に向けて取り組む。また、近年頻発する自然災害や予測される地震・津波を見据えた防災・減災対策を推進するとともに、学生をはじめとする若者の流出抑制に向けた進路先増加への可能性調査を進める。

#### 【アクションプラン】

##### 1. 中心市街地活性化事業の推進

- ・中心市街地活性化協議会の運営、(株)まちづくり釧路と連携した事業の推進
- ・社会課題解決に向けた中心市街地の機能強化に関する意見集約
- ・水産業を核とした1次産業の高度化に資する新たな研究開発機能の配置検討

##### 2. 釧路市まちづくり基本構想における重点戦略の積極的推進

- ・「まちの活力を高める経済活性化戦略」「地域経済を担う人材育成戦略」「経済活動を支える都市機能向上戦略」など、行政と連携し推進する

##### 3. 商店街活性化策の推進

- ・釧路市商店街振興組合連合会との連携

##### 4. コンパクトなまちづくりの推進

- ・釧路市立地適正化計画に基づく市内8拠点形成に向けた活動への協力
- ・釧路市地域公共交通活性化協議会等への参画・協力

##### 5. 地域強靱化の推進

- ・事業継続力強化計画、BCP（事業継続計画）の普及、啓発
- ・防災対策の推進

##### 6. 物流拠点港湾釧路港利用向上対策の推進

- ・ポートセールスの実施
- ・港・道路・鉄路を結ぶ物流拠点設置の調査

##### 7. 食料基地構想の推進

- ・バックアップ拠点構想に基づく食料基地構想の調査・研究

##### 8. たんちょう釧路空港の路線拡充、空港機能の充実強化及び利用促進

- ・くしろ広域観光誘致協議会及び北海道エアポート(株)を軸とした国際線誘致や国内季節便の通年化に向けた取組の推進
- ・官民連携による空港航空ネットワークの充実強化
- ・たんちょう釧路空港を拠点とした二次交通をはじめとする利用向上策に関する協議
- ・たんちょう釧路空港のC I Q体制の充実並びに国際ターミナル整備の推進
- ・たんちょう釧路空港の機能強化及び利用促進に向けた北海道エアポート(株)との連携

#### 9. 都市間における公共交通網の利便性向上対策の推進

- ・ J R 釧網本線・花咲線の存続及びくしろ湿原ノロッコ号の運行継続
- ・ 丘珠空港の運営時間の延長による利便性の向上

#### 10. 当地の優位性・特色を活かした地域活性化及び観光振興の推進

- ・ 地域活性化につながるイベントやスポーツなどの提案

#### 11. 北海道 I R（特定複合観光施設）誘致による地域活性化の推進

- ・ 苫小牧との連携による活動

#### 12. リバーサイドエリアに関する活用の推進

- ・ 中心市街地の賑わい創出に向けたイベント等のリバーサイドでの開催

#### 13. 若者の流出抑制に向けた進路先の可能性調査

## 4. 中小企業の振興・人材の育成

地域の経済・社会を支える中小企業は、慢性的な労働力不足をはじめ、物価高騰や賃金の上昇、コロナ禍に起因する債務の返済負担など様々な要因が重なり、引き続き厳しい経営環境にあることから、長期的な視点に立った経営支援や労働力確保対策を展開するとともに、事業者の経営課題の解決や創業、事業承継の取り組みなどに対応するため、支援機関・専門家とも連携したきめ細かな伴走支援を積極的に推進し、中小企業の振興と地域経済の底上げにつなげる。

### 【アクションプラン】

#### 1. 中小企業・小規模事業者に対する経営相談体制の強化

- ・ 経営相談・金融支援体制の強化
- ・ 経営指導員の伴走支援による中小企業・小規模事業者支援の積極的推進
- ・ 経営発達支援計画に基づく支援事業の推進
- ・ 釧路市ビジネスサポートセンター（k-Biz）との連携による相談体制の強化

#### 2. 経営課題に対応するための支援事業の積極的推進

- ・ 事業者の事業継続力強化計画の策定支援を通じた防災・減災対策支援の推進
- ・ 税制改正や各種制度改正への対応、生成 AI 活用を含めた DX の推進、生産性向上等の取組への支援
- ・ 事業承継に関する相談・支援及び北海道事業承継・引継ぎ支援センター釧路サテライトの設置

#### 3. 創業に関する相談・支援及びくしろ地域創業スクールの実施

#### 4. 人材確保支援事業の実施

- ・地元企業に特化した企業情報・就活サイト「はたらくしろう」の運営とPRの強化
- ・くしろ合同会社説明会並びに企業研究&インターンシップ相談会の開催
- ・現場で働く女性の活躍推進及び多様な人材確保に向けた支援事業の実施
- ・UIJターンの促進
- ・関係機関と連携した外国人材受入体制構築のための支援
- ・地域おこし協力隊との交流及びマッチング事業の実施
- ・サービス業を支える技能人材育成に向けた調査・研究

### 5. 組織・運営基盤強化

部会・委員会活動の充実を図るとともに、会員堅持、安定した財政運営を踏まえての会員増強、生命共済キャンペーンを実施し、組織・運営基盤の強化を推進。また、業務の省力化・効率化を進めるとともにニーズに即した効果的な情報発信を図るためDXを推進する。

#### 【アクションプラン】

1. 部会・委員会活動の活性化
2. 会員増強・生命共済制度、特定退職金共済制度の加入促進
  - ・職員、議員による入会勧奨、アクサ生命との連携
3. 事業継続計画の策定
4. 生成AIの活用を含めたDXの推進
  - ・事務の省力化、効率化に向けた生成AIなどのデジタル技術導入の積極的推進
  - ・Webサイト、及びSNSを活用した情報発信の強化
  - ・DXを活用した経営支援業務の強化
5. 財政基盤強化に向けた検討

## 6. 特別事業

### 【アクションプラン】

1. 北方領土返還要求運動の推進
  - ・北方領土復帰期成同盟と連携した返還要求運動の実施
2. 「全国観光振興大会2026 in 北海道（6/2, 3, 4）」の開催
3. 「全道商工会議所女性会研修交流会」釧路開催に向けた支援・協力
4. 「令和10年度日本Y E G全国大会」開催実現に向けた支援・協力

# 2026年度 部会別事業計画



# 商 業 部 会

## 1. 商業の活力強化

- (1) 事業者の事業継続に向けた課題の集約と解決に向けた取組
- (2) 移住及び二地域居住者の受け入れ体制の強化に向けた活動と連携
- (3) 北海道事業承継・引継ぎ支援センター釧路サテライトを活用した事業承継の推進
- (4) 事業者の事業継続力強化計画の策定支援を通じた防災・減災対策支援の推進
- (5) 税制改正や各種制度改正への対応、生成A I活用を含めたDX推進、生産性向上等の取組への支援
- (6) ふるさと納税・eコマースなどによる地場製品の新たな販路の拡大に向けた取組の推進
- (7) 商業振興基金の効果的活用

## 2. 街づくりの推進並びに都市機能の充実

- (1) 中心市街地活性化事業の推進
- (2) 商店街活性化策の推進
- (3) 釧路市立地適正化計画に基づく市内8拠点形成に向けた活動への協力
- (4) 空き店舗・空きビル等の活用及び除却を含めた対策の推進
- (5) 鉄道高架及び駅周辺整備事業の推進
- (6) 各種統計調査の活用

## 3. 部会活動の活性化

- (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める
- (2) 部会としての共通認識を深めるための勉強会、関係機関との意見交換会等の実施

### 重点的に取り組むべき事業

- ◎事業者の事業継続に向けた課題の集約と解決に向けた取組
- ◎ふるさと納税・eコマースなどによる地場製品の新たな販路の拡大に向けた取組の推進

# 商 事 部 会

1. 地場産業振興策および新たな産業の創出に向けた調査・研究の推進
2. 釧路地域水素エネルギー研究会におけるカーボンニュートラルの推進
  - (1) 釧路市再生可能エネルギー基本戦略の推進
  - (2) 再生可能エネルギーの地産地消を促進する地元裨益型<sup>ひえきがた</sup>エネルギー供給構想の検討
3. 部会活動の活性化
  - (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める
  - (2) メールやSNSを活用した部会員の相互連携・交流の推進

## 重点的に取り組むべき事業

◎釧路地域水素エネルギー研究会におけるカーボンニュートラルの推進

# 理 財 部 会

## 1. 地域特性・課題の把握、整理

- (1) 部会員等からのアンケート等による地域特性・課題の把握、整理
- (2) 地域特性・課題に関連するテーマについての研修会、意見交換会等の開催
- (3) 建議要望

## 2. 中小企業振興に向けた経営相談業務への連携支援

- (1) 事業者の経営課題解決に向けた相談・支援への協力
- (2) 経営発達支援計画に基づく伴走型小規模事業者支援事業推進への協力
- (3) 釧路市ビジネスサポートセンター（k-Biz）と連携した中小企業の活性化並びにKCボード「くしろ共助プロジェクト」の積極的推進
- (4) 金融相談および公的融資制度の効果的な活用
- (5) 税制改正や各種制度改正への対応、生成A I活用を含めたD Xの推進、生産性向上等への取組の相談・支援
- (6) 小規模事業者の事業継続力強化計画策定支援
- (7) 創業支援の積極的推進
- (8) 円滑な事業承継に向けた相談・支援並びに調査研究

## 3. 部会活動の活性化

- (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める

### 重点的に取り組むべき事業

◎地域特性・課題の把握、整理

# 水産部会

## 1. 水産業振興に関する提言・要望

- (1) 国際漁業対策の推進に関する要請
- (2) 魚価安定、流通対策の促進に関する要請
- (3) 水産資源の増大施策の充実及び沿岸漁場の再生整備に関する要請
- (4) 燃油高騰対策の実施に関する要請

## 2. 水産業の振興

- (1) 地場産品の販路拡大・地元消費の推進
- (2) 水産加工品の高付加価値化の推進
- (3) 「水産都市釧路」のブランディングに向けた調査研究並びに活動の検討
- (4) 「水産都市釧路」の発展に向けた事業の検討
- (5) 水産増養殖事業の実施に向けた情報収集と側面的支援
- (6) 水産品・加工品の販路開拓に向けた調査研究
- (7) 水産業を核とした1次産業の高度化に資する新たな研究開発機能の配置検討

## 3. 水産業・水産加工業の人材の確保

- (1) 漁業就業者の確保に向けた取組

## 4. 水産業振興に向けた連携

- (1) 釧路食料基地構想協議会との連携
- (2) その他関係機関との連携
- (3) 釧路市水産養殖事業調査研究協議会への参画
- (4) 「全国鯨フォーラム2026 in 釧路」開催への協力

## 5. 部会活動の活性化

- (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める

### 重点的に取り組むべき事業

- ◎水産増養殖事業の実施に向けた情報収集と側面的支援
- ◎「水産都市釧路」のブランディングに向けた調査研究並びに活動の検討
- ◎「水産都市釧路」の発展に向けた事業の検討

# 工 業 部 会

## 1. 新たな街づくりに向けた地元基幹産業等との連携強化

- (1) 紙パルプ、製薬、乳業等をはじめとする製造事業者との連携強化
- (2) 石炭産業の振興およびカーボンリサイクル事業への支援

## 2. 釧路地域水素エネルギー研究会におけるカーボンニュートラルの推進

- (1) 釧路市再生可能エネルギー基本戦略の推進
- (2) カーボンニュートラル・GX（グリーントランスフォーメーション）に資する調査・研修

## 3. 地域特性を生かした産業の育成・振興

- (1) 1次産業の生産性向上及び6次産業化への支援
- (2) 技術力向上ならびに地場製品の販路拡大
- (3) 経営基盤強化に向けたDX・RXの取組推進
- (4) 外国人材を含む多様な人材確保に向けた検討

## 4. 産学協働の推進

- (1) 釧路工業技術センターとの連携強化
- (2) 釧路工業高等専門学校サテライトキャンパスのまちなか設置構想の取組推進

## 5. 部会活動の活性化

- (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める
- (2) メール等を活用した部会員の相互連携・交流の推進

### 重点的に取り組むべき事業

◎地域特性を生かした産業の育成・振興

# 建設部会

## 1. 公共事業の確保と発注についての要請

- (1) 地元企業への受注機会確保に向けた要請
- (2) 適期発注と適正価格を反映した公共事業の要請
- (3) 木材・木製品（建材等）の有効活用による需要拡大の推進
- (4) 燃油及び原材料価格高騰に対する支援事業の継続
- (5) 賃上げの加点措置に対する積算基準等の引き上げへの働きかけ

## 2. 東北北海道圏域における道路網の整備促進

- (1) 北海道横断自動車道（一般国道44号）尾幌糸魚沢道路の整備促進
- (2) 都市間交通網の整備並びに利便性向上の推進
- (3) 北海道横断自動車道(一般国道44号)別保尾幌道路の整備促進（早期着工）

## 3. 防災機能強化に向けた街づくりの促進

- (1) 釧路都心部まちづくり計画による防災の視点を含む鉄道高架を基本とした駅周辺整備事業の積極的な推進
- (2) 事業継続力強化支援計画に基づく防災・減災対策支援の推進
- (3) 日本海溝・千島海溝沿い地震に対する重要施設の強靱化の推進
- (4) 自然災害を想定した地域や企業の対応強化に向けた取組

## 4. 地元建設業並びに建設関連業界の技術力向上の促進

- (1) 現場で働く女性の活躍推進及び多様な人材確保に向けた支援事業の実施
- (2) 「働き方改革」に伴う労働環境整備に関する情報提供
- (3) 経営基盤強化に向けた生成A Iの活用及びD Xの推進

## 5. 部会活動の活性化

- (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める
- (2) 部会活動に必要な情報収集および情報提供
- (3) 地元関連業界団体との連携協力
- (4) 関係部局との情報交換

### 重点的に取り組むべき事業

- ◎地域課題並びに業界の懸案事項に対する建議要望
- ◎経営基盤強化に向けた生成A Iの活用及びD Xの推進

# 運輸交通部会

## 《陸運関連》

### I. 道路

1. 幹線道路の整備促進並びに物流拠点港湾釧路港の背後圏との高速物流ネットワークの形成
  - (1) 北海道横断自動車道本別ジャンクションの釧路～北見方向相互の通行路整備
  - (2) 北海道横断自動車道（国道44号）尾幌糸魚沢道路の整備促進
  - (3) 北海道横断自動車道（国道44号）別保尾幌道路の整備促進
  - (4) 高規格道路「釧路中標津道路（標茶町阿歴内～東阿歴内間及び標茶町北片無去～中茶安別間）」の調査促進
  - (5) 高規格道路「根室中標津道路（根室市－中標津町）」の調査促進
  - (6) 高規格道路「道東縦貫道路（美幌町－標茶町）」の調査促進
  - (7) 地震津波災害発生時の円滑な避難、救援活動のための国道38・44号の無電柱化の促進
  - (8) 国道240号の付加車線及び路肩拡幅の整備促進
  - (9) 国道272号「上春別防雪」の整備促進
  - (10) 国道の事故多発区間の解消のための交通事故対策の促進

### II. 鉄道

1. JRの維持に向けた支援
  - (1) JR釧路・根室－札幌間の安全性の確保及び利便性の向上
  - (2) JR釧網本線・花咲線の存続及びくしろ湿原ノロッコ号の運行継続
  - (3) JRの利用促進策の検討
2. 輸送力確保に向けた貨物鉄道ネットワークの維持

### III. その他

1. 釧路都心部まちづくり計画による防災の視点を含む鉄道高架を基本とした駅周辺整備事業の積極的な推進
2. 公共交通機関の維持、利用促進
3. 都市間における公共交通網の利便性向上対策の推進
4. 除雪体制の強化並びに冬道における安全確保の推進
5. トレーラーに係る自動車税の見直し
6. 港・道路・鉄道を結ぶ物流拠点設置の調査

## 《海運関連》

1. 釧路港国際バルク戦略港湾としてのより一層の機能確保と利用促進及び2期工事へ向けた取組
2. 港湾計画に基づく釧路港の整備促進並びに策定に向けた政策提言
3. 釧路港を中核とした食料基地構想の推進
4. 釧路港東港区 防波堤(西)を含む既存港湾施設老朽化対策の推進
5. ポートセールスの実施
6. コンテナ航路・フィーダー航路を含む新規航路の誘致
7. フェリー航路の可能性調査
8. 鉄道貨物の海上輸送の検討
9. 外貿コンテナ航路の拡充並びに港湾機能の強化
10. RORO船の港湾機能強化（シャーシヤードの拡張など）
11. 耐震・旅客船ターミナルの整備促進並びに幸町緑地の利活用推進
12. クルーズ客船の誘致
13. 北極海航路に関する調査・研究
14. 特定農林水産物・食品輸出促進港湾形成事業における産直港湾への選定推進
15. みなとオアシス事業への協力
16. カーボンニュートラルレポートに関する調査・研究
17. 釧路港を活用した道内物流機能の分散及び災害時の補完機能に対応した整備促進

## 《航空関連》

1. たんちょう釧路空港の路線維持・拡充、空港機能の充実強化及び利用促進
  - (1) GBASの早期導入
  - (2) 空港施設の着実な更新・改良等
  - (3) たんちょう釧路空港を拠点とした二次交通をはじめとする利用向上策に関する協議
  - (4) くしろ広域観光誘致協議会及び北海道エアポート(株)を軸とした国際線誘致や国内季節便の通年化に向けた取組の推進
  - (5) 官民連携による空港の航空ネットワークの充実強化
  - (6) CIQ体制の整備・充実並びに国際ターミナル整備の推進
  - (7) 釧路空港の機能強化及び利用促進に向けた北海道エアポート(株)との連携

## 《そ の 他》

1. 北海道における物流機能の維持・向上に向けた取組
2. 人手不足解消へ向けた諸対策の検討
3. 燃料価格高騰に係る支援
4. 釧路地域水素エネルギー研究会におけるカーボンニュートラルの推進
5. 部会活動の活性化  
(1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める

### 重点的に取り組むべき事業

- ◎幹線道路の整備促進並びに物流拠点港湾釧路港の背後圏との高速物流ネットワークの形成
- ◎北海道における物流機能の維持・向上に向けた取組
- ◎人手不足解消へ向けた諸対策の検討

# 観光サービス部会

## 1. 観光産業の振興と体制の強化

- (1) 冷涼な気候風土の優位性を生かした「涼しい釧路」ブランドの推進
- (2) 移住及び二地域居住者の受け入れ体制（態勢）の強化
- (3) ワークেশョン・テレワーク施設の活用や情報発信等の推進
- (4) くしろ湿原ノロッコ号の運行継続に向けた要望
- (5) 地域DMOや行政と連携した観光客の誘致に向けたアドベンチャートラベルや高付加価値化の推進
- (6) ホスピタリティ精神の醸成
- (7) 北海道IR（特定複合観光施設）誘致による地域活性化の推進
- (8) 災害等の非常時における宿泊・観光施設等の連絡体制整備
- (9) 全国商工会議所観光振興大会2026 in北海道（釧路開催）への開催協力

## 2. 都市滞在型観光の推進による中心市街地活性化

- (1) リバーサイドを活用した中心市街地の賑わい創出に向けた事業の推進
- (2) 諸施設活用によるMICEの誘致および環境の維持整備

## 3. たんちょう釧路空港の機能強化およびクルーズ客船誘致による地域活性化の推進

- (1) たんちょう釧路空港を活用した地域活性化の推進
- (2) 既存航空路線（国内定期路線・季節運行路線）の便数維持および利便性向上
- (3) 新規航空路線開設の推進
- (4) 国際チャーター便および国際定期路線の誘致活動への参画
- (5) クルーズ客船の誘致および満足度向上に向けた受け入れ体制の強化

## 4. 部会活動の活性化

- (1) 年間スケジュールを作成し、部会活動を進める
- (2) DX等を活用したMICE関連情報等の共有

### 重点的に取り組むべき事業

- ◎冷涼な気候・風土の優位性を生かした「涼しい釧路」ブランドの推進
- ◎移住及び二地域居住者の受け入れ体制（態勢）の強化
- ◎全国商工会議所観光振興大会2026 in 北海道(釧路開催)への開催協力

# 2026年度 常設委員会重点事業



# 2026年度 常設委員会重点事業

## 総務財政委員会

- 財政基盤強化に向けた検討
- 諸会議及び事務の省力化、効率化に向けたD X活用の推進

## 地域開発委員会

- 鉄道高架及び駅周辺整備事業、中心市街地活性化の推進
- K Cボード「くしろ共助プロジェクト」の積極的推進と支援者の拡大及びサポート体制の強化
- 「C o o l S t a y 釧路」プロジェクトの推進
- 釧路公立大学への理工農系学部増設に向けた取組の推進

## 中小企業委員会

- 地元中小企業が主体となる持続可能な地域づくりに向けた調査研究
- 地元高等教育機関卒業生の地域への人材定着の推進
- 事業承継の調査研究並びに効果的な支援

## 都市イメージアップ委員会

- 釧路市における長期滞在事業の推進（閑散期対策と就労世代の促進）

## 政策委員会

- 「釧商ミーティング」の実施
- 中期計画及びプロジェクト事業の検討・策定





